

■地域力推進事業の取組み(令和元年度)

1 第8回 六郷大運動会の開催

日時 令和元年10月20日(日)
午前10時~12時半
場所 南六郷小学校 校庭
主催 青少年対策六郷地区委員会
参加者数 835名 (うち子ども350名)



2 OTAふれあいフェスタ開催に伴う
六郷美郷交流会懇親会

日時 令和元年11月2日(土)
午後5時半~7時
会場 青少年交流センターゆいっつ 第一研修室
参加者 55名 (①秋田県美郷町28名②大田区六郷27名)



3 六郷地域力推進センター

1Fロビーを活用した主な行事

- (1) 第5回六郷の魅力 再発見講座
令和元年9月28日(土)
テーマ「六郷神社とその周辺の歴史」
- (2) 第5回六郷区民ギャラリー企画展
令和元年10月1日(火)~10月31日(木)
- (3) 美芸作品展
令和元年11月11日(月)~11月15日(金)
西六郷二丁目にお住まいの方がつくった作品を展示



■18色の緑づくり(地域の花)の取組

春まきは「マリーゴールド」を、秋まきは「さくら草」の花を地域の花として育てています。15町会・自治会で、公園や町会会館前などに花を咲かせて、地域に住む人の目を楽しませています。



■地域防災の活動(令和元年度)

1 東六郷一丁目町会防災訓練

実施日時 令和元年10月27日(日)午前9時~12時半
会場 東六郷一丁目町内4か所(発災対応型訓練)
避難開始・集合地点2か所(避難誘導訓練)
東六郷一丁目公園内(会場集合訓練)
参加者数 外国人18名 合計297名
訓練内容 避難誘導訓練・消火訓練・応急救護訓練
通信訓練・炊き出し訓練・煙体験

「東六郷一丁目町会防災訓練」は18色の国際都市事業としても、開催されました。

2 南六郷二丁目町会防災訓練

実施日時 令和元年10月27日(日)午前9時~11時
会場 南二和公園及び町会会館
参加者数 300人
訓練内容 避難訓練・通信訓練・煙体験
防犯パネル展・炊き出し訓練

この他、各町会自治会においても防災訓練が開催されました。

■18色の国際都市事業(令和元年度)

東六郷一丁目町会防災訓練

実施日時 令和元年10月27日(日)午前9時~12時半
内容・目的

「災害時要援護者」に該当する外国人に対しても多言語のチラシ・ポスターを作成し、訓練の参加を呼びかけた。地震や水害の多発する日本の防災のあり方や日本文化を知ってもらった。訓練後、大田翔裕園で障がい者と外国人との防災の意見交換会を行い、災害時の連携について共有を図った。



【地域の魅力を紹介（六郷特別出張所）】

■地域の活動（令和2年度）

1 令和2年度大田区総合防災訓練

日程 令和2年11月15日（日）午前9時から12時

会場 志茂田小学校

対象 志茂田小学校防災活動拠点（西六郷一丁目町会 他）

内容 水害時緊急避難場所開設・運営訓練

その他 訓練に参加できない地域住民の方にも各世帯で風水害への備えを進めていただくため、総合防災訓練用の普及啓発チラシを作成し、配布予定です。

2 学校防災活動拠点

今年度から、水害時の緊急避難場所として、六郷地区のすべての学校が避難所として指定され、災害に向けた、会議・訓練を進めています。町会・学校と協力し、今年度は、水害を想定した避難所の運営を検討していきます。コロナウイルスの感染リスクを考慮し、町会役員や学校、出張所職員の中から限られた人数で訓練を実施していく予定です。

学 校	訓練又は実地検証 日程（予定）
六郷小学校	9月6日（日）実地検証
西六郷小学校	8月9日（日）訓練
高畑小学校	8月29日（土）訓練
仲六郷小学校	訓練日程調整中
志茂田小学校	大田区総合防災訓練により実施
東六郷小学校	8月29日（土）実地検証
南六郷小学校	7月18日（土）訓練
六郷中学校	8月5日（水）実地検証
南六郷中学校	7月26日（日）訓練

水害が起きた時に、被害が大きい六郷地区だからこそ、各学校防災活動拠点を「逃げ込む場所」から「災害に立ち向かう場所」へと意識し、町会・学校・区の三者で協力していきます。

■まちの見どころ

1 西六郷公園（タイヤ公園）

通称タイヤ公園。シンボルはタイヤで作られた大怪獣。子どもたちに大人気の公園。



2 七辻通り

東六郷一丁目と南蒲田二丁目の境にあります。信号のない交差点で七本の道路が交わっています。事故が少ないことで有名な交差点であることから「日本一ゆずり合いモデル交差点」の看板が置かれています。



3 六郷神社

六郷神社は、前九年の役(1051年～1062年)後に創建され、ユニークな顔をした狛犬は区内最古のものです。郷土の芸能行事として、こども流鏝馬を毎年1月7日に行っています。



4 六郷水門

昭和6年に竣工して以来、下水道が普及するまで、六郷用水の末流をはじめ、六郷や池上、矢口、羽田の一部の地域の生活用水の排水を処理していました。日本の近代土木遺産の一つとして紹介されている貴重な土木遺産です。

